

3R

スリー・アール

市内には、ごみを燃やした後の灰などを埋め立てる最終処分場がないため、その処分を市外の民間最終

大切なごみにならなことを断つたら利用



パートナー

じゅんかんパートナーは、随時募集中です！
ごみ問題に関心のある方、一緒に活動しましょう。
循環型社会推進担当 ☎320-3971

減量や3Rを進めるため、10月に第3回健康都市運動を実施し、11月「リサイクル講習会」に参加。市民に「レジ袋の削減」のごみ分別アドバイスも、施設見学を行なう



▲市民まつりでごみの分別についてアドバイスをする菅野・須和田地区のじゅんかんパートナー

◀「まち中ごみゼロ運動」

減らそう

になった家具などがありますので、ごみ減らそうください。また、定期マーケットやリサイクルイベントも開催し、日程はかわや市のホームページからお知らせしています。



リサイクルプラザ
鬼越2-18-17JR高架下 ☎335-9951
火～日曜日の午前9時～午後5時
※月曜日、祝日の翌日、年末年始は休み。

ごみ？ 資源物？ 12分別の成果

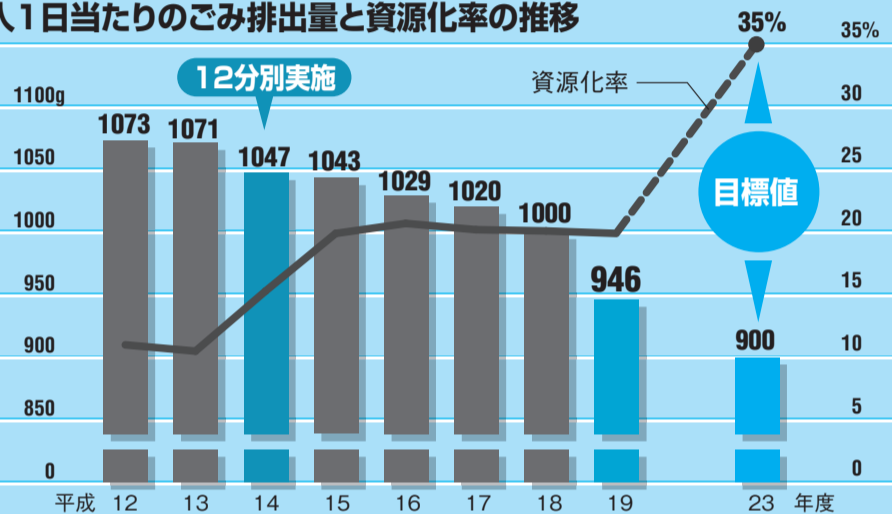
平成19年度 **ごみ排出量** **946g** (1人1日当たり)
ごみ処理費用年間 **13,210円** (1人当たり)

市内で平成19年度に出されたごみの量は16万2,836トンで、1人が1日に排出するごみの量に換算すると、12分別実施前(平成12年度)の1,073グラムから127グラム(11.8%)減少し、946グラムになりました。しかし、平成23年度の目標値である900グラムには達していません。また、資源化率は12分別実施前(平成12年度)の11%から19.9%に上昇しましたが、近年は横ばい傾

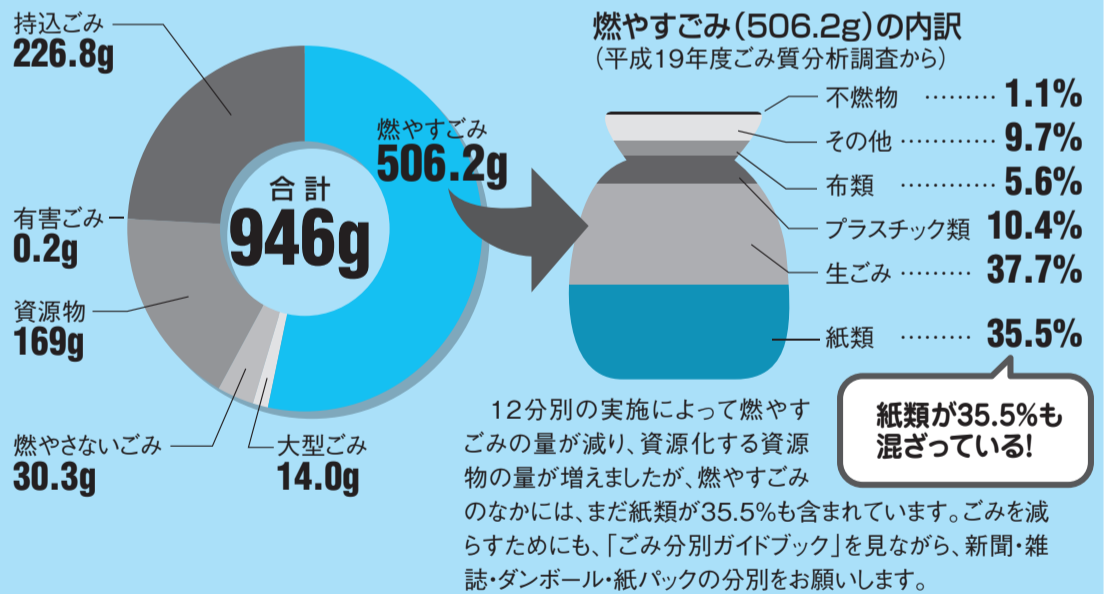
向が続いています。

平成19年度のごみ処理(ごみ及び資源物の収集運搬・処理処分)に掛かった総費用は、おおよそ62億1,000万円で、平成19年度一般会計決算額の約5.3%を占めています。この総費用に対する市民1人当たりの負担額は、12分別実施前の1万4,003円(平成12年度)から793円減少し、1万3,210円になりました。

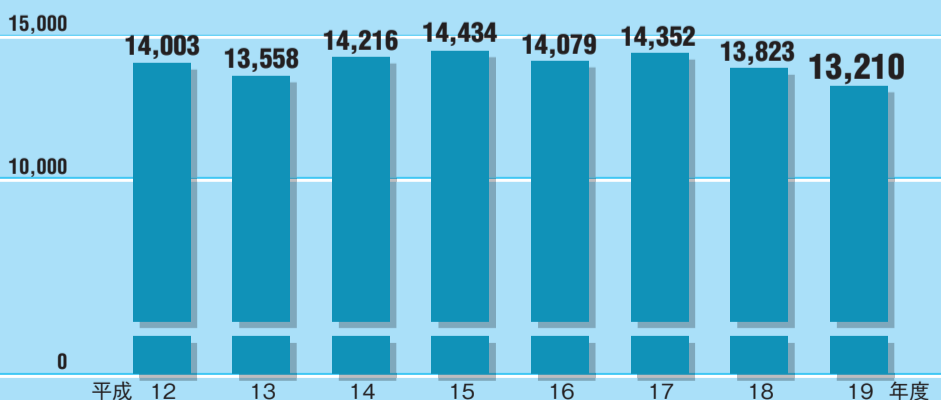
■1人1日当たりのごみ排出量と資源化率の推移



■平成19年度1人1日当たりの排出量



■1人当たりごみ処理費用(単位:円)



ごみ処理費用は、家庭ごみの収集運搬委託や最終処分委託など、ごみを効率良く安全に収集・処理・処分することに使われています。

広告

雨漏検査!

雨漏りや漏水は大切な家やビルの大敵!!
雨漏りや壁、天井のしみを見つけたら

まずご一報下さい!

TEL 03-5875-6633

検査工法特許第1964971号で雨水の
浸入箇所をピンポイントで解明!

修繕費用の無駄はカット

(株) サーベイ

〒125-0062 東京都葛飾区青戸6-27-7



家具修理 & リフォーム

確かな技術で
「買いたくない、直して使いたい」に
お応えいたします!

家具の無料相談室 お気軽にお問い合わせ下さい

- | | | |
|-----------|---------|--------|
| 見積り
無料 | ソファ張替え | イス張替え |
| | 家具の塗り替え | 家具の改造 |
| | 家具の高さつめ | 家具の幅つめ |
| | 家具部品取替え | 桐タンス再生 |

家具製造販売・修理・リフォーム 木曜定休
〒272-0801 市川市大町124-3

赤羽根家具
TEL 047-337-8640

特集 みんなで取り組



処分場に委託(平成19年度は約1万8500トン)しています。市では、埋立量を少しでも減らすため、平成14年10月から資源物とごみの12分別を実施しています。今回は、その成果と、ごみ減量・3Rの推進に向けた取り組みを紹介いたします。

3R(Reduce:ごみになるものを減らす、Reuse:再使用する、Recycle:再び資源として利用する)は、ごみを減らすためのキーワード。3Rを進めようと、市内でさまざまな取り組みがされています。

3Rのなかで一番のは、Reduce(ごみになるものを減らす)です。今日から、レジ袋、詰め替え商品したりしよう!

生ごみ堆肥化装置の設置 じゅんかん堆肥

じゅんかんパー

じゅんかん堆肥ができるまで

生ごみ

学校給食の調理くずなどを
業務用生ごみ堆肥化装置で処理



材料①

せん定枝葉

市内の公園などのせん定枝葉を
クリーンセンターでチップ化



材料②



生ごみ堆肥化装置



(財)市川市清掃公社が、じゅんかん堆肥として製造・販売しています。ぜひ、家庭菜園などにお試しください!

市では、市内小・中学校、保育園、市役所から出る生ごみと、公園などのせん定枝葉を、市オリジナルの「じゅんかん堆肥」にして有効活用しています。この取り組みにより、平成19年度は約43トンの生ごみと、約600トンのせん定枝葉を資源化することができ、クリーンセンターでのごみ焼却量が削減できました。

じゅんかん堆肥は、リサイクルプラザや、市内のホームセンターなどで販売しています。詳しくは、リサイクルプラザ(☎335-9951)へお問い合わせください。

■生ごみ堆肥化装置の設置場所(平成20年度現在19施設)

小中学校 ▶ 百合台小、菅野小、曾谷小、稲荷木小など17校

保育園 ▶ 本北方保育園

市役所本庁舎

■じゅんかん堆肥の販売価格

《袋販売》

40ℓ(20kg) ▶ 473円(店頭渡し価格)

15ℓ(7.5kg) ▶ 347円(店頭渡し価格)

満点になったエコポカードで
じゅんかん堆肥15ℓと交換できます



エコポカードのポイントは、イベントなど(広報いちかわでは下のマークが目印)に参加するともらえます。



じゅんかんパートナーは、ごみの減らさに地域で活動しています。今年度は、市連合国際大会で「まち中ごみゼロ」には専門家による「ペーパーリサイクル」市民まつりでは、900人を超える市民についてのアンケートを取りながら、地区によってはクリーンセンターなど、大忙しでした。



リサイクルプラザ 利用してごみを

リサイクルプラザでは、不要品を無料で引き取り、展示・販売

うぞご利用ください。定期的にフリーマーケット講座など、広報いちかわページでお知らせ

